

新橋だより 第 72 号



題字は新橋下自治会の故大貫芳夫氏

新橋連合自治会・新橋地区社会福祉協議会
令和 8 年 7 月 26 日発行
発行責任者 藤野美知子・船越みさ子
編集 連合広報部・地区社協広報部

第 4 回新橋竹灯籠祭りが開催予定（8/28～30） 新橋地区社会福祉協議会

新橋地区社協は、第 4 回新橋竹灯籠祭りを開催します。今年で 4 回目となり、年々展示方法に工夫がなされ見応えのあるものになっています。来場者も去年は 3 日間で 1,000 人近くになり地域に定着しつつあります。今年は 180 基以上の竹灯籠を広場に灯し、新しい企画も検討しているとのことです。

模擬店は焼きそば、焼き鳥をはじめフランクフルト、かき氷、飲み物などが出店されるとのことです。↗

<第 4 回新橋竹灯籠祭り>

開催日 : 8 月 28 日 前夜祭 点灯のみで模擬店なし
8 月 29・30 日 本祭 点灯と模擬店あり
(模擬店は 17:30 頃より)

点灯時刻: 18 時 30 分～21 時

場 所 : 新橋連合自治会館広場

模 擬 店: 焼きそば、焼き鳥、フランクフルト、
かき氷、飲み物

駐 車 場: 有り (台数制限があるので、区内の方は
できる限り自転車・徒歩でお出かけください)



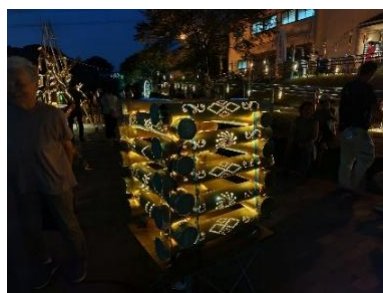
第 3 回新橋竹灯籠祭り風景

7 月より竹灯籠制作ワークショップを順次開催しており、新橋地区住民の他、緑園、岡津など周辺地区の住民、いずみ野中学校の生徒さんなど 100 名以上が参加して思い思いの竹灯籠を制作しています。地域住民が制作した竹灯籠が、阿久和川の川辺につくる幻想的な光景を、夕涼みをしながら是非楽しんで下さい。



竹灯籠制作風景
上手くできたかな～
(7/11)

浴衣がとても似合います(昨年)



創作竹灯籠 (昨年)

泉区消防団第二分団が新建屋に移転

長い間、新橋連合自治会館の一角を活動拠点としていた横浜市泉消防団第二分団（第 3 班）が、このたび神明社近くに新建屋を建設し移転しました。移転計画は 2 年前前から検討されていたとのことで、本年 4 月末に移転が完了しました。

第二分団の皆さんは、毎月 1～2 回のペースで放水訓練や礼式訓練、救護訓練、避難者受入れ訓練、年末防災パトロールなどを行い、火事や震災等が発生した時に備えて速やかに対応できるよう訓練をしているとのことです。↗

隊員の皆様、新橋地区の安全を見守っていただき、本当にありがとうございます。災害が発生した際にはよろしくお願い致します。



消防団の新建屋

しんばし食堂に緑園学園より寄付(6/20)

6月20日、毎月開催しているコミュニティしんばし食堂が開店しました。今回はボリュームたっぷりのミートソーススパゲティでコロッケ付き。お年寄りから子どもまで80名近くが来店しました。



美味しいな～

当学園は、昨年も大根を寄付して頂き、本当にありがとうございます。

今回は、緑園学園より子ども達が掘ったジャガイモの寄付があり、早速メニューに取り入れられました。



ボリュームたっぷりの
ミートスパゲティ

一人暮らし食事会開催(6/23)

6月23日、新橋地区社協は毎年恒例の一人暮らし食事会を開催しました。招待者41名を含め総勢60名が参加しました。いつものようにスタッフの皆さんが作った心のこもった料理を美味しく頂きました。

食事の後は保健師成川様のミニ口腔講座があり、普段意識して動かすことの少ない口や顎、舌を動かす口の体操指導がありました。皆さん、変顔を笑いながら楽しんでいました。本会は、毎年6、11月の2回開催しています。



いつも楽しみにしているのよ！

夏越の大祓式(6/30) 神明社

6月30日、神明社において夏越の大祓式が執り行われました。毎年6月と12月の年2回大祓式があり、6月に行われるのが夏越の大祓式と呼ばれています。

氏子や地域住民30名近くが参列し、神主様に従って茅の輪を3回ぐり、式が始まりました。神主様の祝詞を神妙に聴きながら半年の穢れを拭い、残り半年の無病息災を祈りました。



茅の輪ぐり

新橋下自治会がレクレーション大会(6/14)

6月14日、新橋下自治会と子ども会共催によるレクレーション大会が新橋連合自治会館で開催されました。パンデミック下で自粛していた活動を再開するにあたって内容を見直し、子どもだけでなくあらゆる世代が楽しめるように役員さん達が工夫をこらして、今回で4回目となりました。



ビンゴゲームの始まり～

自治会館2Fは子ども会が、1Fは自治会が担当し、それぞれいくつかのゲームが用意されました。高得点者には豪華景品が用意されましたが、これが意外と難しい。しかし残念賞



パターゴルフ
入れ！入れ！
あ～入らない・・・

ビンゴを獲得した来場者には豪華な賞品が贈られました。

役員の皆さんは、「来年はもっと大勢の人に来てもらおう」と、次回の開催方法に頭を巡らしていました。今まで未参加の方も、来年は是非遊びに来て頂きたいと思います。



今日の景品はゼリーだよ

神明社では、年2回の大祓式や、大晦日の除夜祭、初詣、どんと焼き、七五三など昔から続く伝統行事や神事を執り行っていますが、町の小さな神社でこのような神事を行っている箇所がなくなりつつあるなかで、神明社はとても貴重な存在と言えるでしょう。

信仰心のある人もない人も、このような神事に参列すると、一時でも神妙な気持ちになるので、自分を見つめなおす貴重な機会になるのではないのでしょうか。



夏越の大祓式

悠遊散歩 第13回「雲じいじとつばめの団地」

新橋小学校の近く、戸塚自動車学校前の道路を歩いていると、つばめが自動車学校地下駐車場に出たり入ったりしているのを見つけました。「もしかしたら、駐車場の中につばめの巣があるかも」と思い、そっと駐車場の中に入ってみました。そして、天井付近を眺めるとつばめの巣を発見しました。あたりを詳しく観察すると、天井のあちこちになんと



地下駐車場入り口

10個のつばめの巣を発見しました。まるでつばめの団地のようです。薄暗くて雛が何羽いるかわかりませんでしたが、時々鳴き声が聞こえます。



雛の頭が少し見えます

同校経営者の中丸定昭氏にお話を伺うと、以前から沢山つばめの巣が作られていて、最近その数が少し減ったとのことでした。そして、雛が巣立つ頃には付近の電線につばめが数十羽並んでいたことがあったとのことでした。つばめは安全な場所しか巣をつくらないと言われているので、ここがよほど気に入ったのでしょう。昔は、つばめの巣ができると縁起が良いと言われており、田舎では玄関軒先につばめ専用の出入り孔を設け、つばめを招き入れて巣をつくるように促していた家が数多くありました。私の祖母の家にも設けられていたことを鮮明に覚えています。

この話には後日談があり、中丸様からご連絡を頂きました。雛が大きくなると、巣が狭くなり落ちてしまう雛が出てくるとのこと、そのまま放置すると出入りする車に轢かれたり、衰弱死するので、中丸様が保護して自宅に連れて帰り、餌を与えて巣立ちするまで育てているとのことでした。早速その様子を見に伺うと、



あ～よしよし！可愛いな～

なんと4匹の雛が大きな黄色い口を開け、中丸様の手から餌を食べていました。中丸様が餌を口に近づけると、



早く頂戴よ～！！

大きな鳴き声を発し、まるで親鳥から餌をねだっているかのようです。中丸様は長い間ヘリコプターを所有し、上空から泉区や横浜市、遠くは神奈川県内の街の変遷を見続けてきたという経歴の持ち主で、愛称「雲じいじ」と呼ばれ、タウンニュースや様々な報道機関で紹介されています。空を飛ぶというつばめと共通点があり、より親近感がわくのかもかもしれませんね。雲じいじは、つばめの営巣場所を提供するだけでなく、巣から落ちた雛を保護し巣立ちするまで親代わりとして育てているのはなんとも微笑ましく、心が温まる話でしょう。

新橋町には日本火工という弾薬製造会社があり、その従業員が多数住んでおり、50軒以上の新橋商店街が形成され多めに賑わっていたそうです。その商店街の一角にはこどもプールもあり、子ども達が水遊びに興じていたなど、いまでは想像もつかない風景があったことなどを豊富な写真や地図で説明してくれました。講演会には30名近くの住民が参加し、中丸氏の講演を興味深く聞いていました。

新橋の昔を知ろう語ろう会(7/5)

7月5日、新橋自然観察クラブ主催の「新橋の昔を知ろう語ろう」講演会が開催されました。講師は長屋門の中丸定昭氏。中丸氏は、5月31日に観音寺で開催されたお琴演奏会終了後に講演されましたが、今回は第2段として更に豊富な資料を使って、新橋地区の昭和初期から現在に至るまでの変遷を紹介しました。

中丸氏は、既にご存じのように自家用ヘリコプターで空から空撮し、地域の変遷を記録し続けてきました(現在は引退)。昭和30年頃の弥生台や緑園都市は、相鉄線がまだ走っておらず、森林と畑しかなかったことや、新橋地区の瀬谷柏通り周辺は水田が広がっていたこと、阿久和川は現在の位置よりも更に弥生台側を流れていたことなどのお話がありました。

新橋町には日本火工という弾薬製造会社があり、その従業員が多数住んでおり、50軒以上の新橋商店街が形成され多めに賑わっていたそうです。その商店街の一角にはこどもプールもあり、子ども達が水遊びに興じていたなど、いまでは想像もつかない風景があったことなどを豊富な写真や地図で説明してくれました。講演会には30名近くの住民が参加し、中丸氏の講演を興味深く聞いていました。



講演中の中丸氏

8・9月の行事予定

<新橋連合自治会・泉区・他> 場所；連合自治会館

○連合連絡会 : 8/22 9/26 19:00～

○新橋アツテ祭り：9/27 10:00～ 新橋小学校
(雨天の場合中止)

○敬老の祝い : 9/13 お祝い品配布

<新橋地区社協関係> 場所；連合自治会館

○定例役員会 : 8月なし 9/12 10:30～

○第4回新橋竹灯籠祭り：8/28～30
詳しくは本文1ページをご覧ください

○親と子のコンサート：9/20 11:00～12:00
泉公会堂 誰でも来場 OK
入場料無料

○しんばしカフェ：ゲームや簡単な体操でフレイル予防
サロン 8月休み 9/22 9:30～11:30
参加費 100円

○しんばし子育て：未就園児親子の交流の場です
サロン 8月休み 9/4 10:00～11:30
参加費 50円 会館2F

○気軽にサロン：育児中の親子の交流の場です
8月休み 9/16 10:00～11:30
参加費 50円

○ふれあいサロン：講師からパソコンを習います
寺子屋パソコン 8/26 9/9,23 9:15～11:15
参加費 100円

○コミュニティ：一緒に楽しく食事しましょう
しんばし食堂 8/22 9/19 昼食会
12:00～14:00 無くなり次第終了
子ども 100円、大人 300円、お土産あり

○刃物研ぎサービス：無料で刃物研ぎます
8月休み 9/16 10:00～11:00
雨天中止

○カレーを食べる会：誰でも参加 OK です
8月休み 9/16 11:30～13:30
参加費 200円

○新橋自習クラブ：無料で学習指導を行います
8/1,22,29 9/5,12,19,26
<新橋地域ケアプラザ> 15:30～17:30

○青少年育成部：特になし

○新橋自然観察クラブ：新橋地区をウォーキングします
8/2 9:00～ 新橋市民の森の観察と清掃
9/6 9:00～ 阿久和川の水質と生き物調べ
(雨天の場合は9/13)

○新橋ホーム：麻雀を通して交流の場です
ふれあい麻雀 8/12,26 9/9,23 12:00～
<新橋地域ケアプラザ> 参加費 100円

○助けあい：草取り、庭木剪定など、困りごと
ぬくもり隊 8月休み 9月再開 Tel 070-3823-2789

○新橋竹炭をつくる会：8/28～30の第4回竹灯籠祭りに参加

○びんころラジオ体操：健康作りのための体操しましょう
8月休み 9/15 10:00～
<まほろば憩いの広場> (新橋郵便局隣)

○まほろばクラブ：特になし

新橋地区社協電話番号：070-3823-2789

自由投稿コーナー

今月号は、新橋下自治会お住いの榎本様からの投稿がありました。

○お宅に錆びた包丁ありませんか

ご存じの方もおられるかもしれませんが、「刃物研ぎ」毎月水曜日に無料で刃物を研いでもらえます。包丁、植木鋏など大抵の刃物は経験豊富なボランティアの研ぎ師がきれいに仕上げてくれます。私も数カ月前からお手伝いさせていただくことになりました。まだまだ一人前ではありませんが、無心で砥石に向き合っている感覚は代えがたいものがあります。

作業終了後「カレーを食べる会」で、気軽にサロンに参加されたお母さんや小さなお子さんと一緒にカレーを食べる楽しいひとときには安らぎを感じます。

新橋地区社協の「刃物研ぎ」事業は20年近く続いており、研ぎ師の2人は90歳前後でとてもお元気です。刃物研ぎは長寿の秘訣かも。(8月は休み、9月より再開)



刃物研ぎの様子

○寄付してください

不要な幼児用座椅子がありましたら寄付してください。コミュニティしんばし食堂で利用したいと思います。(新橋地区社協)

広報部連絡先メールアドレス

shinbashi.koho2022@gmail.com

編集後記

広報誌編集委員

伊東 崇 (新橋上)	松本正美 (新橋下)
内藤道代 (新橋中)	須田香子 (堂山団地)
渡辺笑子 (原弥生台)	栗原耕一 (日新団地)
阿部留美 (新橋西)	塩田恵子 (第二住宅)

○広報誌に関するご意見、ご要望及び自由投稿は下記メールアドレスに投稿してください。

○広報誌編集に興味のある方を募集しています。一緒にやってみませんか。

新橋連合自治会広報部メールアドレス

shinbashi.koho2022@gmail.com

新橋だより電子版
泉区連合自治会町内会長会—新橋連合自治会—のホームページで見ることができます。

新橋連合自治会 又は、右記QRコードで検索

